

人にやさしいお店づくりのために

店舗の工夫

店舗には年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、すべての人が快適に過ごすためのデザイン“ユニバーサルデザイン”を採用しています。
どなたでも通りやすい広い通路や、お子様がケガをしないソフトな遊具など、店内各所にさまざまな工夫をしています。

ユニバーサルデザイン

1 優先トイレの設置



車椅子でご利用いただけるトイレです。また、妊婦の方やお年を召した方もご利用いただけます。

2 段差のない入り口



駐車場と店内の段差をなくし、公道入り口から各玄関まで誘導ブロックを敷きました。

3 車椅子専用駐車場



入り口の近くに、車椅子専用駐車場を設置しました。

4 車椅子対応自動販売機



車椅子のお客様にご利用いただきやすい飲料の自動販売機を設置しています。

5 車椅子の無料貸し出し



店内でご利用いただける車椅子をご用意しています。

6 優先エレベーター



混雑時などに車椅子の方が優先的にご利用いただけます。音声案内・点字表示をし、低い位置に操作ボタンを付けました。

7 介添えサービスの実施



1階各出入口にインターフォンを設置し、呼び出しによって介添えサービスのご要望にお応えします。

お子様連れの方への配慮

8 小さなお子様の遊び場



小さなお子様に、安全に遊んでいただけるように、床や遊具にソフトな素材を使用した遊びのスペースを設けています。

9 ベビー休憩室



お子様の授乳やおしめ替えにご利用いただけるベビー休憩室(赤ちゃんルーム)を設けました。

10 男性用トイレにベビーシート設置



男性用トイレにもベビーシートを設置しました。



よりよく利用していただくためのサービス・工夫

11 アピタのおいしい水




飲料やお料理に使用していただけの浄水機を設置しました。

12 危険防止の工夫



危険防止のために、店内の階段には手すりを付け、足元に誘導ブロックを設置しました。

ハートビル法



ユニーはすべてのお客様に快適にご利用いただける店づくりに取り組んでいます。ハートビル法とは「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の促進に関する法律」の通称です。病院・劇場・ショッピングセンター等、不特定多数の人が利用する政令で定める建築物に、お年寄りや障害を持った方が利用しやすいよう、いくつかの基準が設定されており、基準を満たした建物がハートビル法として認定されます。(2004年4月現在44店舗)

TOPICS

アピタ大和郡山店




アピタ大和郡山店では、ベビー休憩室や遊びのスペースのほか、ヘアサロンに子供用のチェアを取り入れたり、書籍売り場に絵本コーナーを設けたりしています。また、子供服のコーナーを充実させるなど、お子様連れの方にも十分に楽しんでご利用いただくために、さまざまな工夫をしています。

坂野店長

お子様連れに配慮した店舗づくり

13 子供用トイレ



お子様ひとりで使用できる小さなタイプです。

14 子供服売場



おしゃれなお子様のために品揃えを充実させました。

15 書籍売り場



絵本など気に入った本を選んで読むことができるスペースです。

16 ヘアサロン



自動車型の椅子に座ってカットします。